



平成30年3月期 第2四半期 決算説明会資料

2017年11月14日

証券コード：3559
株式会社ピーバンドットコム

1. **当社の事業概要**
2. **平成30年3月期 第2四半期決算概要**
3. **平成30年3月期 課題と取組**



1. 当社の事業概要

企業情報

社名	株式会社ピーバンドットコム / p-ban.com Corp.
本社	東京都千代田区五番町14国際中正会館10F
設立	平成14年4月5日
代表者	代表取締役 田坂 正樹
資本金	147,850千円
従業員	24名（正社員17名・臨時雇用7名）平成29年11月現在
事業内容	プリント基板のマーケットプレイス P板.com（ピーバンドットコム）を中心とした、 ”GUGENプラットフォーム”の運営
監査法人	新日本有限責任監査法人

経営理念

開発環境をイノベーションする

新規性

Innovation

新しいアイデアを行動力で形にし、ユーザーをわくわくさせ、自分たちもわくわくする。

シンプル

Simple

世の中にないシンプルでわかりやすい仕組みを構築し、ユーザー(社会)のより良い開発環境提供に貢献する。

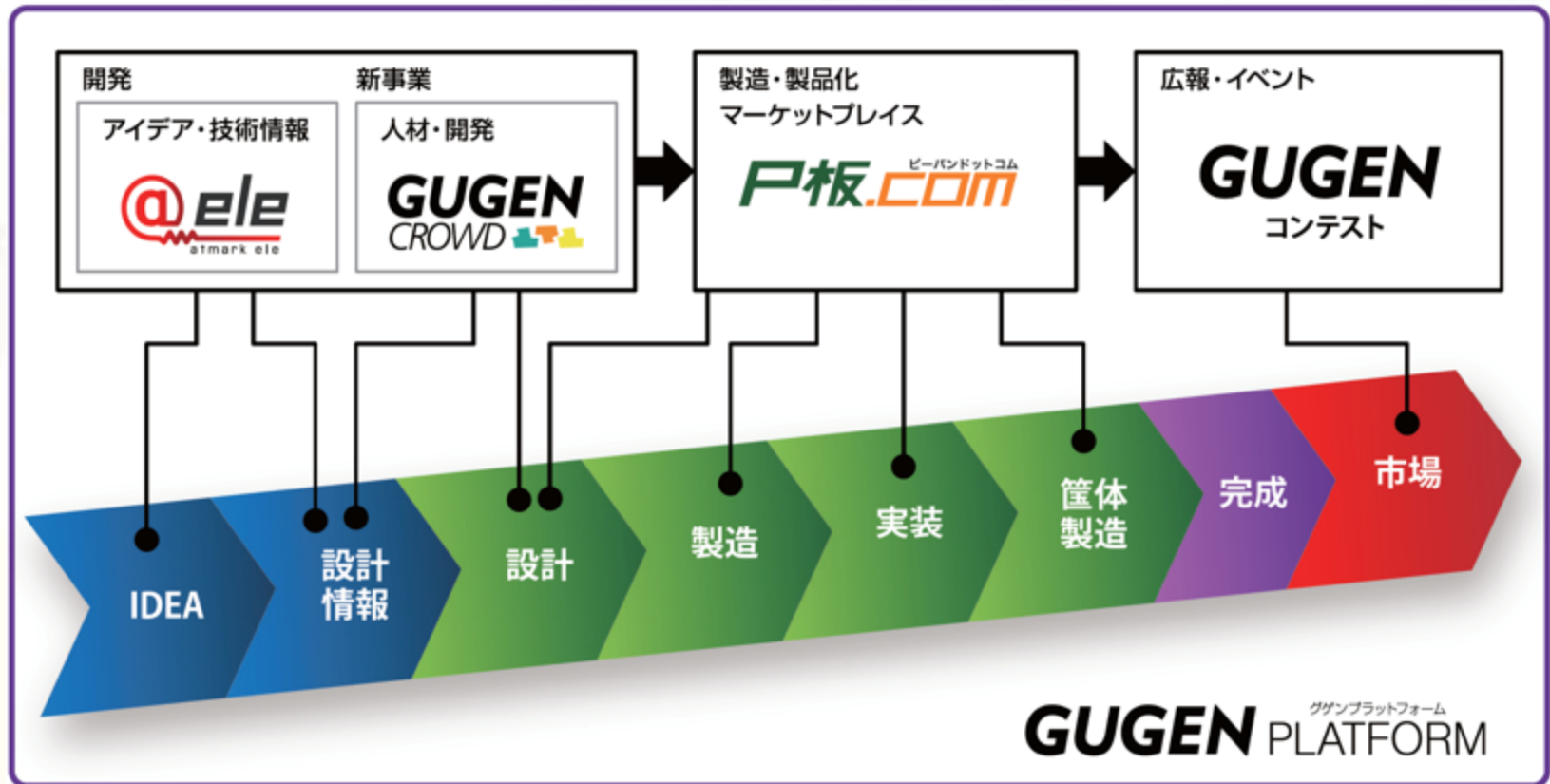
協調

Cooperation

互いを信頼し、同じ志の仲間と共に成長しながら、持てる能力を最大限に生かして活躍し、物心両面の幸せを追求する。

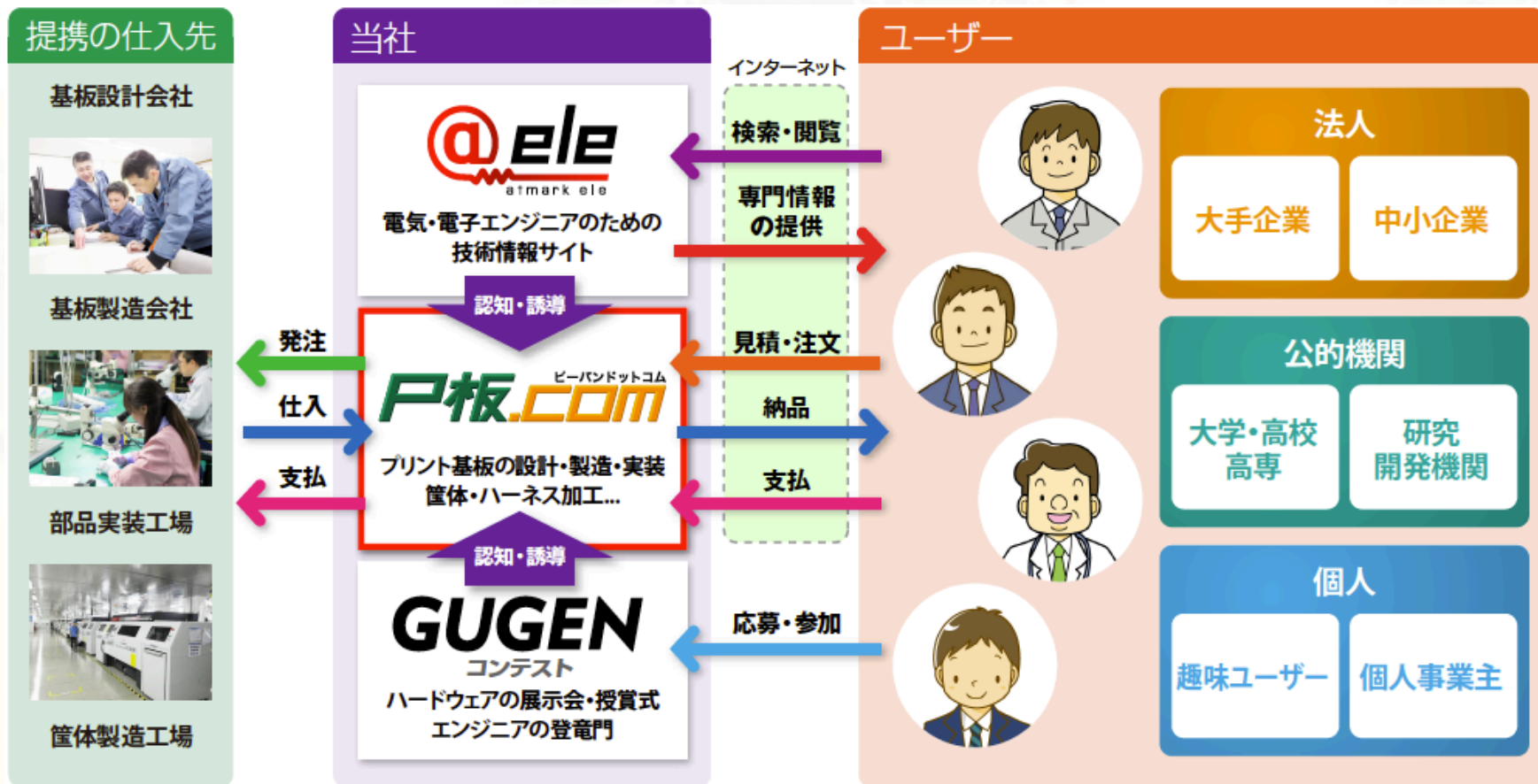
事業の全体像

「開発環境をイノベーションする」の実現のため、P板.comを収益の柱としたモノづくりを加速させるバリューチェーン[GUGENプラットフォーム]を運営



事業系統図

プリント基板を誰でも手軽に注文できる仕組みを提供

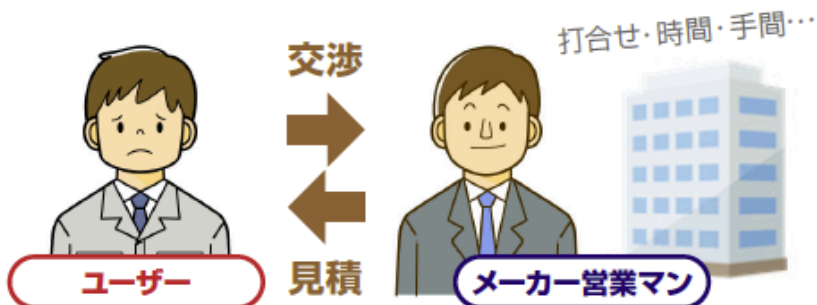


プリント基板とは

自動車、テレビ、スマートフォン、医療機器、発電機など、“電子機器”に必ず使われる主要な部品。一つ一つの製品ごとに使われる基板は異なり、全てがオーダーメイド品となる。

〈従来の購買方法〉

営業マンとの対面で交渉し見積提示、発注に至る



交渉がメーカー主導で、開発者の負担が多い
もっと手軽に基板の作成を行いたい!

定価がなく、メーカーの言い値

高額なイニシャル費用が掛かる

納期は工場ラインの繁忙状況に左右される

纏まった枚数がないと受け入れられない

〈当社サービス〉

ウェブサイト上で自動計算で見積提示、発注出来る



誰にも公平な見積提示がされ、余計な交渉が不要!
誰もが手軽に基板を作成出来るサービス

仕様で価格が決まる

イニシャル費用が無料

仕様で納期が決まる

1枚から注文可能

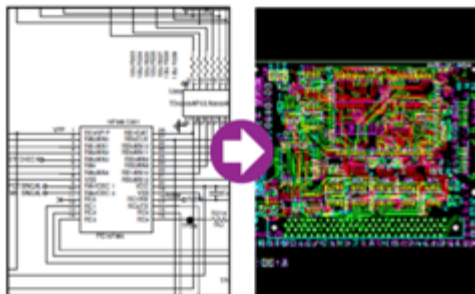
P板.com ピーバンドットコム (マーケットプレイス)

大企業から中小企業、学校法人まで4万6千ユーザーが登録、
設計・製造・実装の見積、注文をインターネットで完結出来るのはP板.comだけ！

プリント基板の 設計サービス

(無料CAD提供サービス含む)

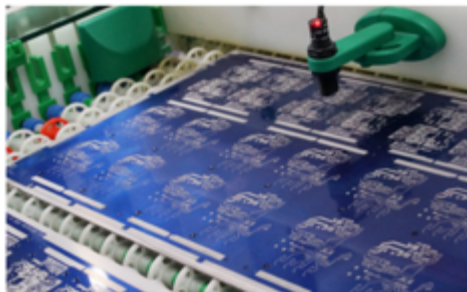
電子回路図 (トランジスタ、半導体等の部品を繋げた図) を元に、部品の位置を決定し、プリント基板の製造に必要なレイアウトデータを設計する。



回路図データから、基板製造用データを作成。

プリント基板の 製造サービス

製造用のデータを元に、銅はくが張られた基板から不要な銅を科学反応で除去し、データ通りのレイアウトとなるように基板を製造する。

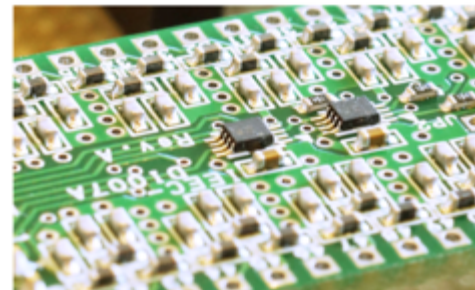


基板製造用データを元にプリント基板を製造。

プリント基板への 部品実装サービス

(部品調達サービス・無料部品提供サービス含む)

製造した基板の上に、電子部品をはんだで取り付ける。部品の数や形状により、技術者による手実装と機械 (マウンター機) 実装を使い分ける。



プリント基板に電子部品をはんだ付け。



回路・基板設計に特化した技術情報サイトを運営
エンジニアを集客し、P板.comの利用に繋がっています

業界の**著名人に記事**
執筆を依頼し、
信頼性の高い
コンテンツを作成

@eleの主な著者

前田真一氏

沼倉研史氏



毎月4~10
コンテンツを
更新中

主要コンテンツ

基板の常識
(リジット/フレキ)、
CADマスターへの道、
レジスト、層構成、
シルク、部品実装、
基板製造、基板設計、
配線、他

プリント基板に特化した内容で、基本から応用まで幅広くカバー

オリジナルハードウェアコンテスト

GUGEN

2009年から毎年、ハードウェア作品コンテストを開催
エンジニアの裾野拡大を図っています

「実用性・商品性」の高い
国内最大級の
ハードウェアコンテスト
Makersの登竜門

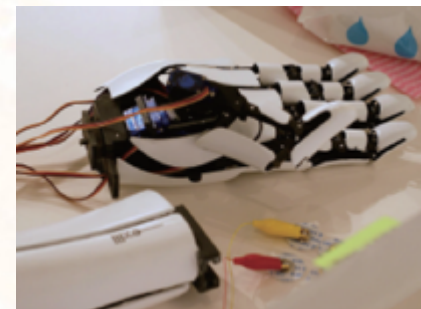
若手エンジニアや学生にスポットを当て、
業界の活性化を目指す



GUGEN2016の大賞作品”bioSync”。
動きを共有することでパーキンソン病
等の解決を目指すデバイス



最多応募数 **205**作品
最多動員数 **500**名超



GUGENから生まれた筋電義手。
現在ではオープンソース化され、
義手の拡大に貢献

GUGENの活動は
大手企業からも評価され、
スポンサーは年々増加
コクヨ、マイクロソフト、インテル、
DMM.make、さくらインターネット、他



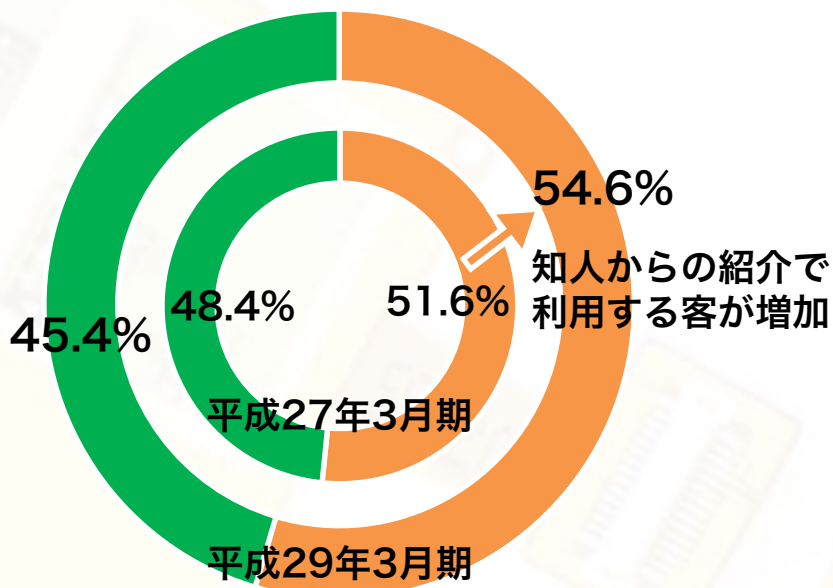
創業時より磨き上げた、マーケティング施策を加速させ、
新規客の創出と既存客の利用を促進、売上・利益の拡大を図ります



新規購入客の半数が「知人からの紹介」
高い満足度を得た利用顧客の「クチコミ」が、
新たな顧客の創出に繋がっています

新規購入客が当社サービスを
どのように知ったか

■ 検索エンジン、広告媒体等 ■ 知人からの紹介

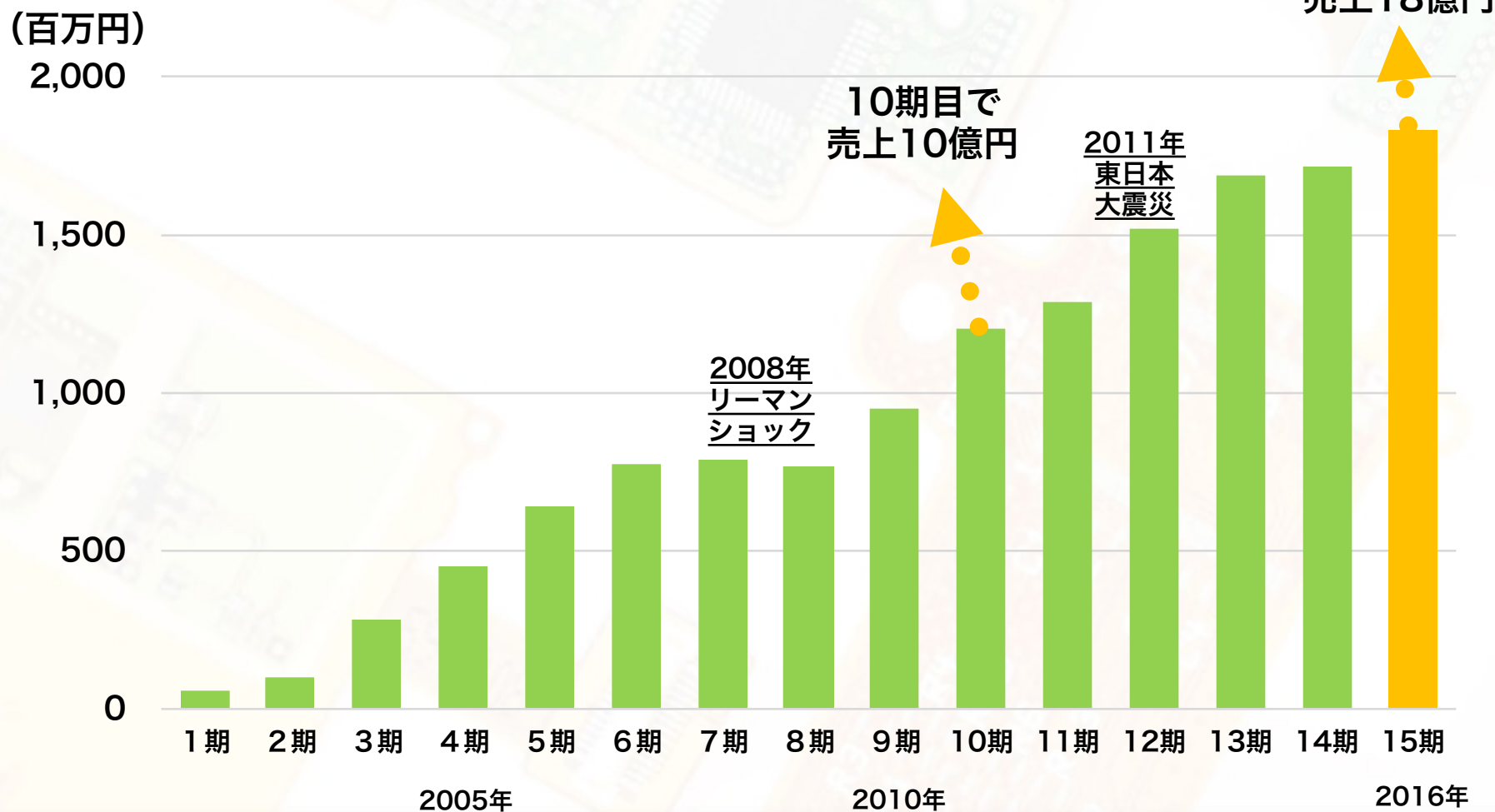


新規購入客の獲得単価推移

※ 広告宣伝費 ÷ 新規利用顧客数

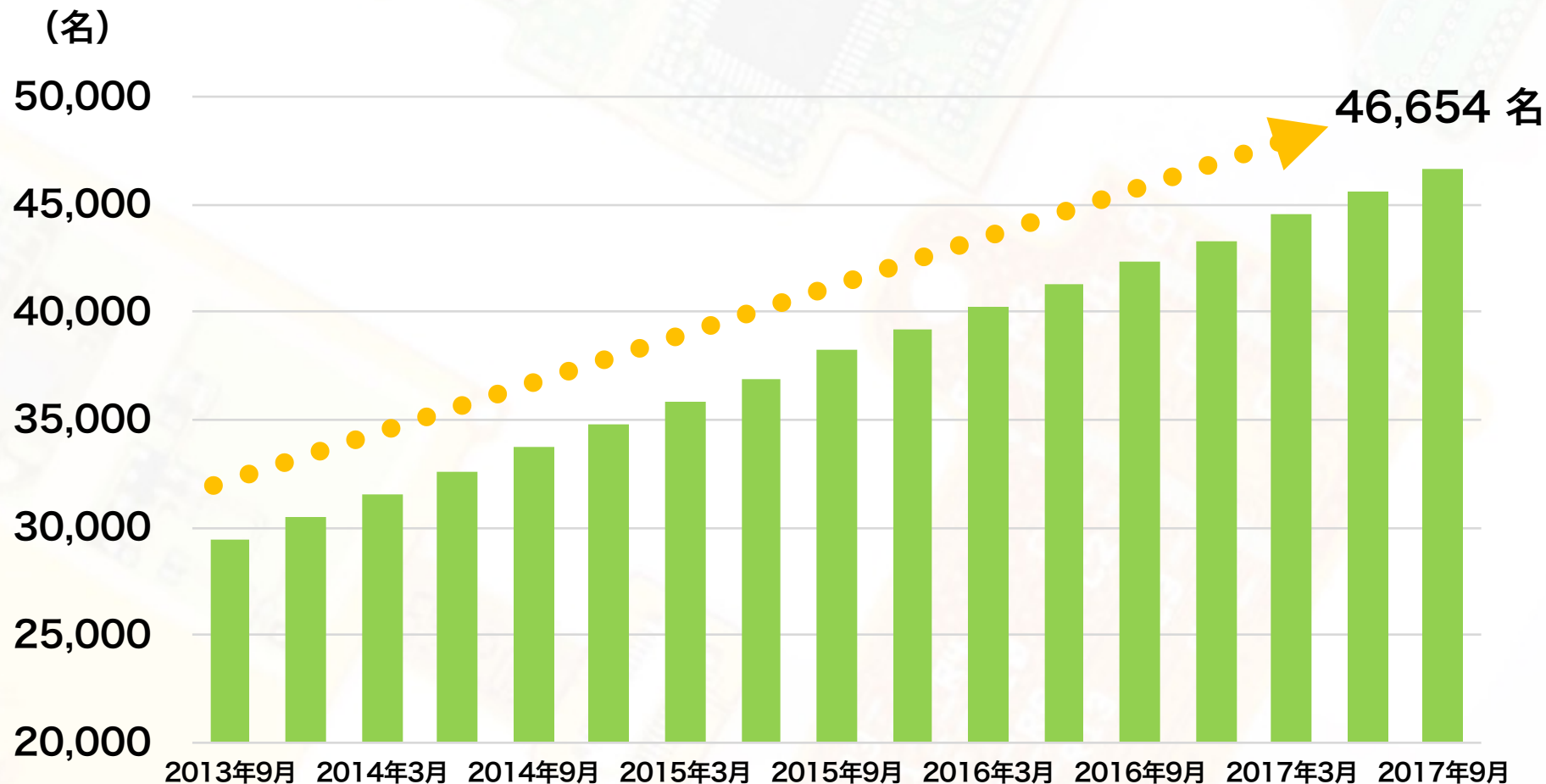


創業以来、安定的に成長を続けています



※平成29年3月期第2四半期以前の数値は参考値となります。

累計登録数は4万6千ユーザーを突破、
今後も継続成長していきます





2. 平成30年3月期 第2四半期 決算概要

決算ハイライト — 平成30年3月期4～9月 —

業績	売上高	949	百万円 (前期比 10.2% 増)	↑
	営業利益	129	百万円 (前期比 21.9% 増)	↑
	経常利益	129	百万円 (前期比 20.6% 増)	↑
	四半期純利益	96	百万円 (前期比 35.5% 増)	↑
売上 トピック	<ul style="list-style-type: none"> ・ 株式公開により知名度と信用度が上がり、大手・中堅企業からの受注が増加 ・ 設計、製造、実装のワンストップ利用の拡大 ・ 国内の電子業界の活況により、需要が増加 			
	利益 トピック	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕入先の拡大による購入条件の見直し ・ 予実管理の徹底により、販売管理費の増加を抑制 		

売上・利益ともに前期比増、通期の業績予想に沿って進捗しています

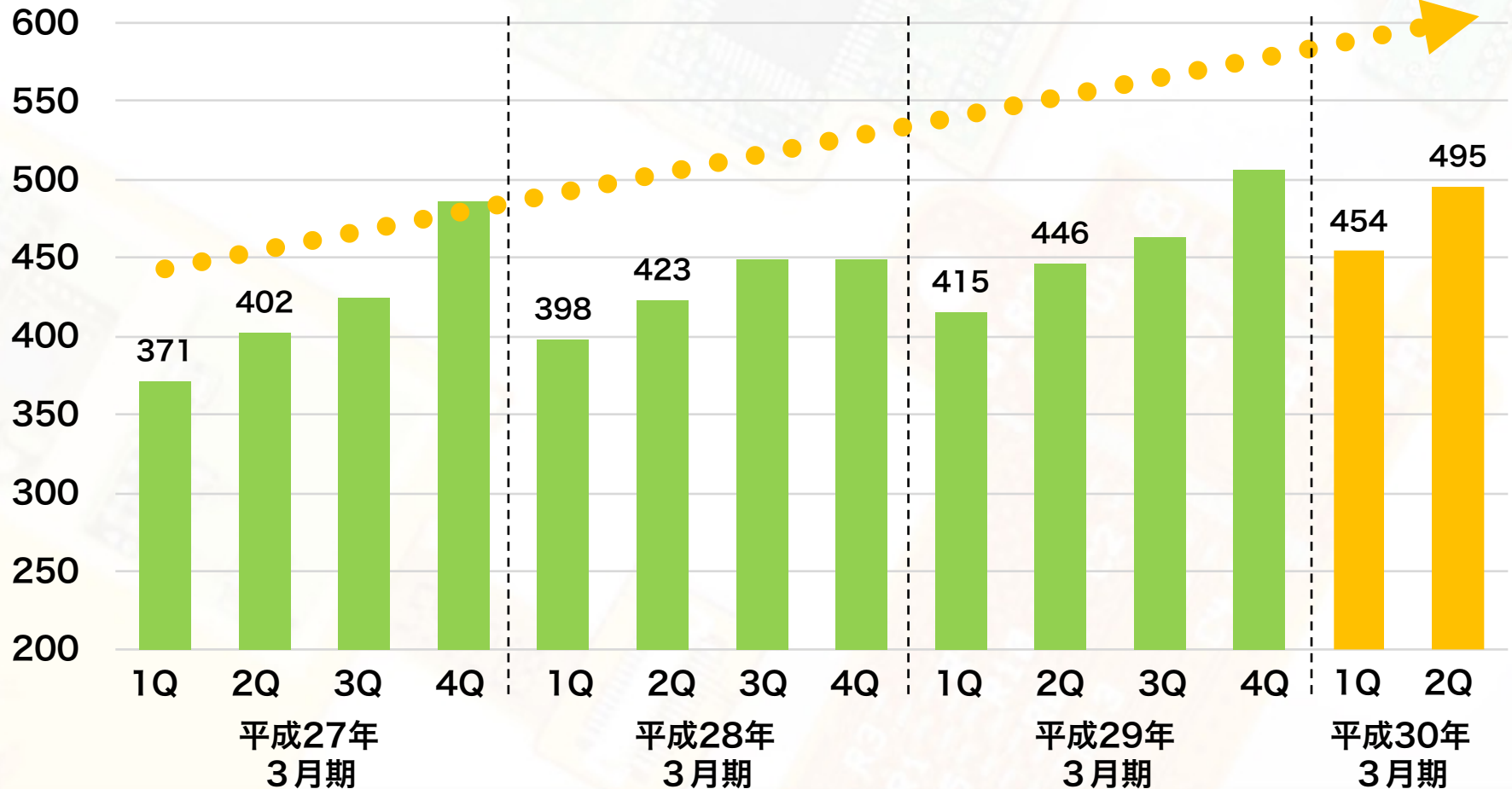
単位：百万円

	前年同期	平成30年 3月期4～9月			平成30年 3月期 (通期)	
	実績 (参考値)	実績	前期比	前期比 (%)	計画	進捗率
売上高	861	949	+88	110.2%	1,940	48.9%
売上総利益	279	323	+44	115.8%	638	50.6%
販売管理費	172	193	+20	112.0%	405	47.6%
営業利益 営業利益率	106 12.4%	129 13.7%	+23	121.9%	233 12.0%	55.4%
経常利益 経常利益率	107 12.5%	129 13.7%	+22	120.6%	236 12.1%	54.7%
当期純利益 当期純利益率	71 8.3%	96 10.1%	+25	135.5%	171 8.8%	56.1%

前年同期比で継続成長しています

※当社売上高は、過去実績の通り季節変動があります

(百万円)



※平成29年3月期第2四半期以前の数値は参考値となります。

大手・中堅企業からの受注増

※数値は全て前年同期比

- 従業員 **500**名 以上の中堅・大手企業の利用が拡大
顧客数 **7.2%** 増、売上 **21.5%** 増
- PR・受入体制の強化により、産業機器向け量産案件が増加
受注獲得件数 **17.3%** 増、売上 **16.9%** 増

ワンストップ・ソリューションの拡大

- 設計・製造・実装サービスのワンストップ利用顧客が増加
売上前期比 製造サービス **9.0%** 増
設計サービス **17.2%** 増
実装サービス **22.3%** 増

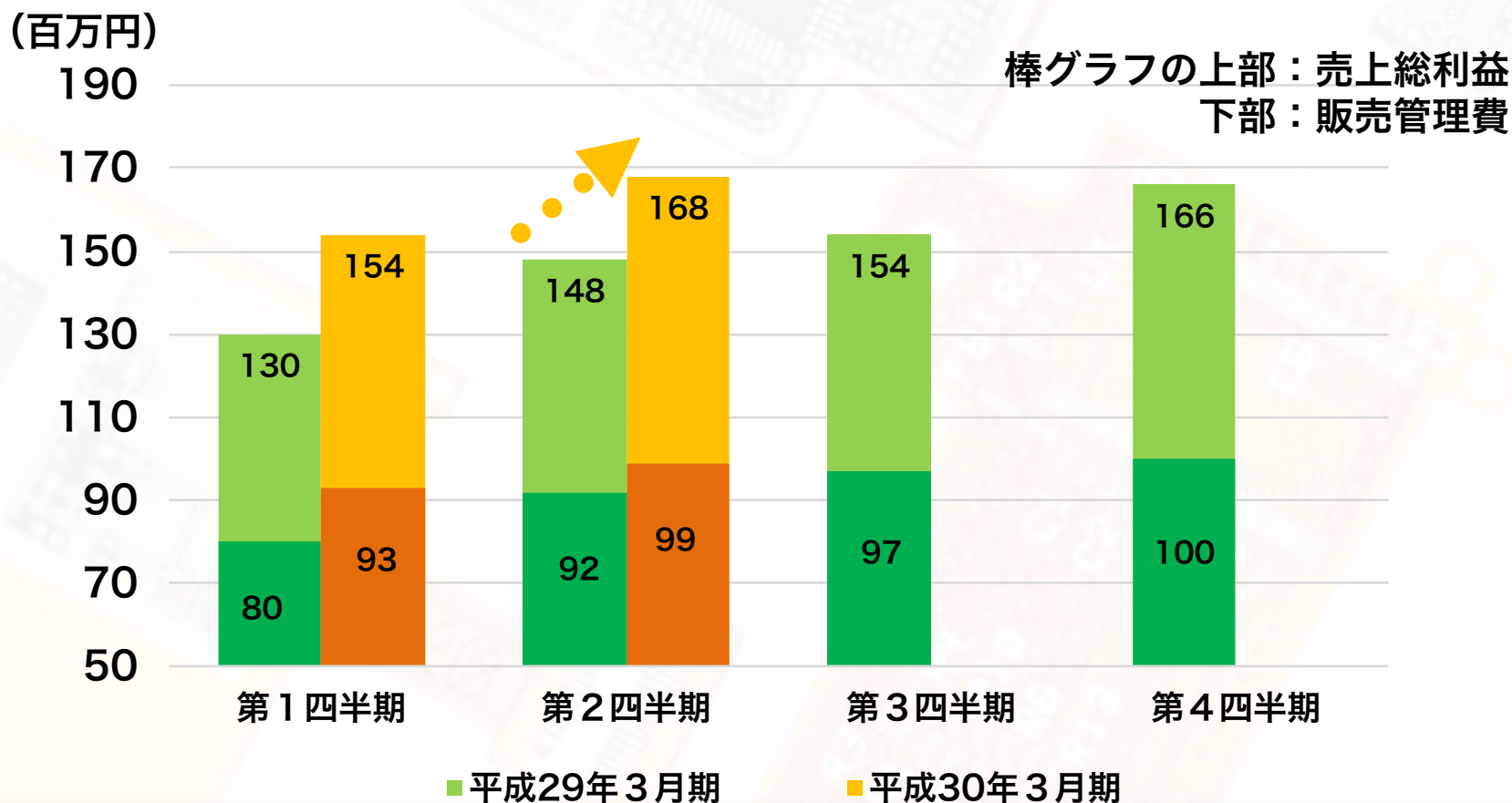
国内の電子工業活況により需要増

メモリ・半導体の需要増により、製造装置などへの設備投資が増加
国内の電子工業全体の生産額は、2017年累計では **7.6%**増 で推移し、
プリント基板の需要も増加

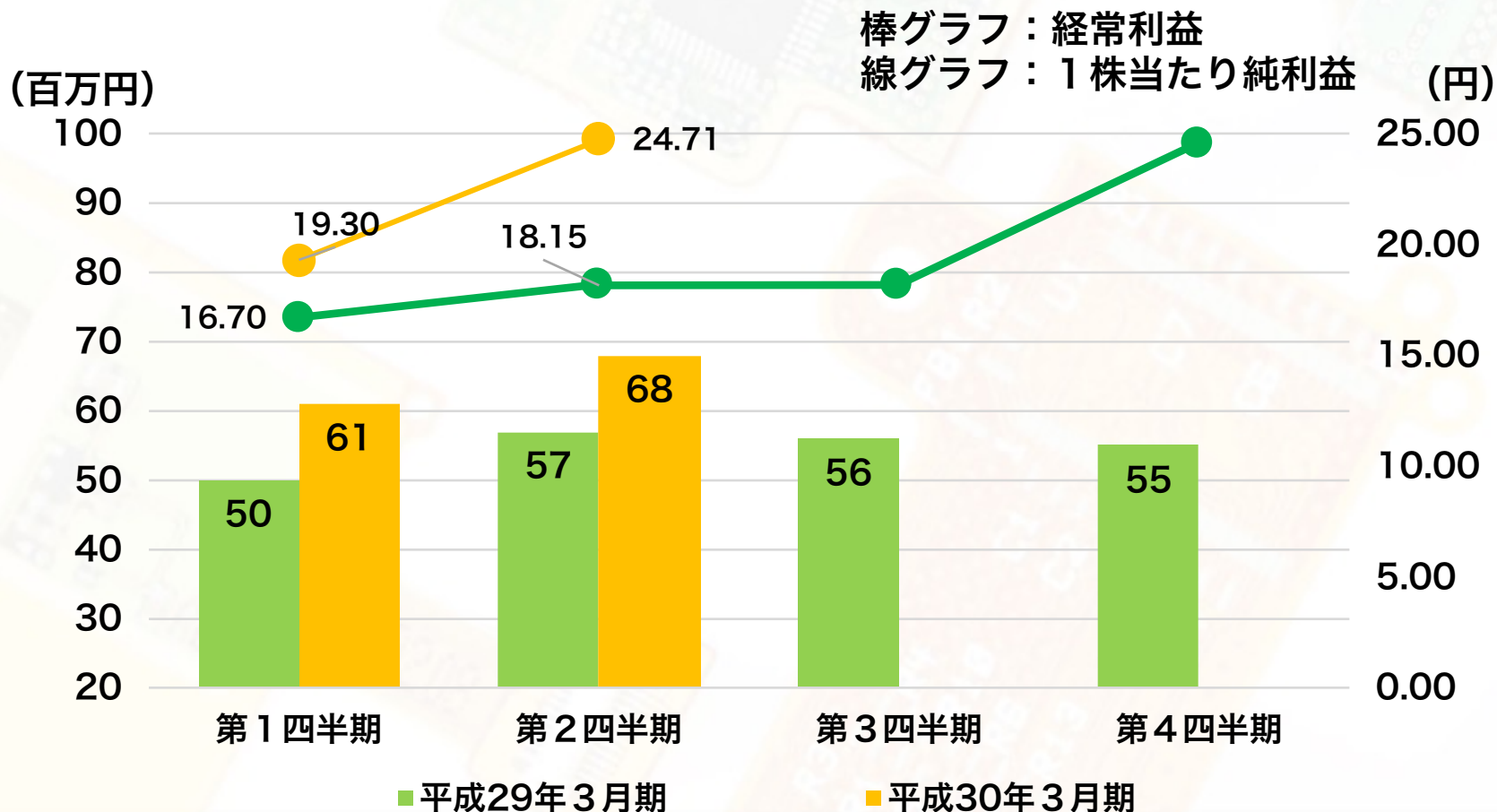
国内電子工業生産実績（出展：JEITA 10/20発表）

品目	2017年1月～8月累計	
	金額（百万円）	前期比
民生用電子機器	413,933	96.1%
産業用電子機器	2,236,333	101.8%
電子部品	1,703,421	103.2%
電子デバイス	3,377,782	116.2%
電子工業計	7,731,469	107.6%

2Q単体で売上総利益168百万円、前年同期比13.3%増加しました
販管費は、SE・営業部門の専門人材登用等により99百万円、
前年同期比7.6%増となりました



2Q単体で経常利益は68百万円、前年同期比19.9%増加、
1株当たり純利益は24.71円、前年同期比36.1%増加しました



自己資本比率 **63** → **66** %、
ROE **41.7**% (前期末)、自己資本の充実を図っています

単位：千円

	平成29年 3月期	平成30年 3月期 4~9月	前期末比	変動要因
流動資産	851,963	941,382	89,419	現金及び預金の増加による
現金及び預金	593,006	677,690	84,683	当期利益の増加による
売掛金	234,998	232,923	▲2,075	
貸倒引当金	▲5,429	▲5,351	77	
固定資産	61,546	63,923	2,376	
ソフトウェア	27,573	29,095	1,521	
資産合計	913,509	1,005,305	91,795	流動資産の増加による
流動負債	330,764	325,065	▲5,698	
買掛金	198,521	222,224	23,702	支払サイトが長い国外仕入が増加
固定負債合計	7,137	8,254	1,117	
負債合計	337,901	333,320	▲4,581	
純資産の合計	575,608	671,985	96,377	事業利益による
負債・純資産合計	913,509	1,005,305	91,795	



3. 平成30年3月期 課題と取組

平成30年3月期 課題と取組

既存顧客の
売上・収益
最大化

大手・中堅企業の拡販

→サービス導入セミナーを出張して実施

量産案件の受注体制の構築

→量産向け実装コース、周辺サービスの充実

新規顧客の
獲得

WEBページの改善によるユーザービリティ向上

展示会への出展・WEB広告、専門誌への広告

→IoT、ロボットなどのトレンド分野を狙う

国内最大級のハードウェアGUGENコンテスト

→GUGEN2017を開催、ユーザーの裾野拡大

優秀な
人材の確保

様々な雇用形態の整備

→リモートワークなど雇用形態を拡大

即戦力となる人材を採用

→SE・営業の専門人員の採用決定

既存顧客の売上・収益最大化

大手企業向け

[P板.comサービス導入セミナー] 出張版を実施



既存顧客の売上・収益最大化

実装サービス関連のキャンペーンなどを展開し
単価をさらに伸ばしていく

[1版] **6,000**円 (税抜)

メタルマスク製造サービスに
パーソナル向けコース新設！

匠の穴

詳細はこちら

[価格改定] 量産実装もお任せ！キャンペーン

量産
向け

マウンター実装お任せください

1.67円/点 **334**円/枚

実装枚数3,000枚
表面実装部品200点
での価格
※イニシャル費用を除く

期間限定 9月13日~12月31日まで

板1枚から
全無料
来メー

新規顧客の獲得

2017年11月、2018年1月、業界の大手展示会へ出展 IoT、ロボットなどトレンド分野へアプローチし、新規顧客を開拓する

業界初の1-Click
見積りに費用を回す
Web上でできます！

電子機器の基板は、P板.comは効率的な異種面付工法で「イニシャル費用の完全無料化」を実現！1枚でも5枚でも、必要な枚数の基板をどこよりも安く調達できます。

簡単
1-Click見積システムへ要件をご入力いただくだけで、ご希望の納期とご予算に合わせた見積額を選択いただけます。基板注文にありがちな煩雑なやり取りを最小限に抑え、お客様の時間も手間もコストオフ！

生産製造もハイスペック特殊基板も
任せください、技術スペックに
る限界はございません！

ISO9001に準拠！入念なダブル
データチェックと徹底した品質管理
独自の製造基準をWEB公開

お客様のあらゆる仕様要求に対して、世界中から最適となる協力工場を選定し、サービスをご提供いたします。ファブ(設備)レスだから、納期による限界はございません。お任せください！

高品質
年6回以上の定期現地監査による徹底した品質管理。JPCA基準、IPC国際規格に基づく独自の製造基準をWEB公開。ダブルデータチェックによりトラブルを防止。基板は全数オープンショートテスト(導通検査)を実施！

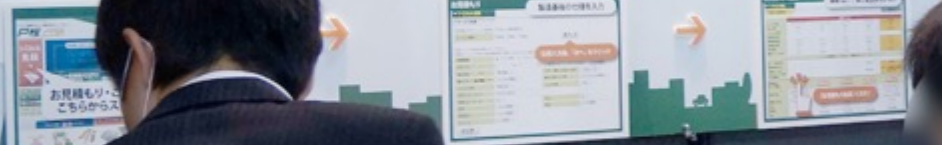
安心

ビーバンド
P板.COM
プリント基板のネット通販
国内シェアNo.1

ビーバンドコム
P板.COM
プリント基板のネット通販

ドットコム
板

ホームページ
P板.com



新規顧客の獲得・P板.com主催展示会情報

ハードウェアコンテスト・展示会 [GUGEN2017]
12月16日(土) 秋葉原コンベンションホールにて開催!

日本最大級オリジナルHardwareコンテスト

GUGEN2017

■ 2017GUGENコンテスト審査員



小林茂 氏

情報科学芸術
大学院大学 [IAMAS]
産業文化研究センター
教授



本村天 氏

株式会社産業革新機構
ベンチャー・グロー
ス投資グループ
ヴァイスプレジデント



見ル野栄司 氏

マンガ家



林信行 氏

ITジャーナリスト
コンサルタント

当社は、平成29年3月期第3四半期より四半期財務諸表を作成しており、平成29年3月期第2四半期以前は監査法人による監査を受けておりません。

よって、本資料における平成29年3月期第2四半期以前の数値は参考値として掲載させていただきます。

平成30年3月期の業績予想は、平成29年5月15日発表時点より変更はございません。

実際の業績等は今後の様々なリスク要因や不確実な要素により、本資料業績予想と大きく異なる可能性があります。